

卒業生だより

from The Graduate

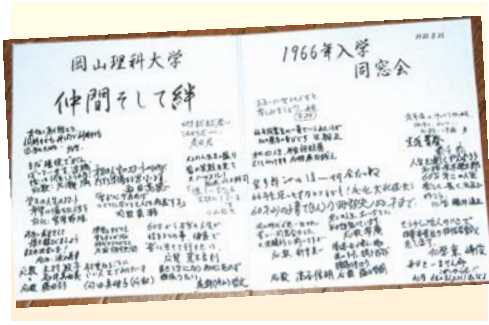
六六会

同窓会幹事

応用数学科卒

武藤 聡

全国の理大同窓生の皆さん元氣ですか？ 私たちは、1966年理大入学の同窓生です。入学から、42年 還暦を過ぎ、未だ社会に活躍している若老人が、今年平成20年8月23日に、再び理大に入学するために、全国から集まり同窓会を行いました。最初に、今年亡くなられた加計勉名誉理事長と同じく亡くなった同窓生の為に「黙禱」そして太田先生、近藤先生の挨拶、乾杯と進みました。東京から、鹿児島までの37名の当時の応用数学科、化学科、応用化学科、応用物理学科の同窓生が集まり「仲間 そして 絆」をテーマに、ビートルズがはじめて来日、布施晃の「霧の摩周湖」マイク真木の「バラが咲いた」の世代、全国の学生運動から理



科大学のロックアウトが行われた時の事や、舗装されていない理大の通学道等の青春時代でしたが、42年の空白は、一瞬でなくなり健康である事を、称えあいとめどなく会話が、弾んだ次第です。一次会の最後は、木村先生の一本締めから、全員肩を組んで学歌を声高らかに歌い二次会に流れていく仲間も沢山居りました。同窓会報で、参加できなかった同期の仲間が少しでも、想い起して頂ければとレポート致しました。

『森重國光先生ご還暦祝賀会・森重研究室20周年同窓会』

森重研究室20周年同窓会

平成20年8月16日(土)に理学部化学科、森重國光教授の「森重國光先生ご還暦祝賀会・森重研究室20周年同窓会」が岡山理科大学11号館8階ラウンジにて行われました。お盆中にもかかわらず、一期生から現役の学生まで全国から50名ほど参加がありました。「エスカレーターができてる」「展望台がキレイ」「横綱食堂が無い」さまざま声が飛び交う中、会が開催されました。まず始めに皆さんから寄せられた当時の写真、エピソードなどをまとめた「研究室20年のあゆみ」の上映からスタートをしました。その後、祝賀会・懇親会に移り森重先生の還暦お祝いとして長年製作の日本画が記念品として贈られました。その後は立食パーティー形式で、お互いの近況報告や岡山駅周辺や岡山理科大学の変貌ぶり、そして学生時代の話など楽しい歓談の時間を持ちましたが、あまりに楽しく予定時間を大幅にオーバーしてしまいました。最後に、森重先生から20年間の研究室での活動の軌跡と学生に対する思いが語られ、出席者全員の集合写真撮影後にお開きとなり、参加者は祝賀会の様子、別室で撮影した近況メッセージ入りのDVDが後日送られました。研究室にはほとんどの人が、1年ほどしか在籍しませんが、こうして集まると非常に印象的な時間を過ごした仲間なのだと感じました。今回出席できなかった森重研



究出身の方々も、これを機会に同期の方と連絡を取ってみてはいかがでしょうか。(94生 横山 美季)

